

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ①満期保有目的以外の有価証券  
時価のないもの  
移動平均法による原価法を採用している。

### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用している。

### (3) 固定資産の減価償却の方法

- ①固定資産  
定額法によっている。

### (4) 引当金の計上基準

- ①賞与引当金  
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- ②退職給付引当金  
職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	331,344,650	8,000,000	23,164,800	316,179,850
文化事業積立資産	100,000	0	0	100,000
小 計	331,444,650	8,000,000	23,164,800	316,279,850
合 計	351,444,650	8,000,000	23,164,800	336,279,850

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	20,000,000	( 10,000,000)	( 10,000,000)	( 0)
小 計	20,000,000	( 10,000,000)	( 10,000,000)	( 0)
特定資産				
退職給付引当資産	316,179,850	( 0)	( 0)	( 316,179,850)
文化事業積立資産	100,000	( 100,000)	( 0)	( 0)
小 計	316,279,850	( 100,000)	( 0)	( 316,179,850)
合 計	336,279,850	( 10,100,000)	( 10,000,000)	( 316,179,850)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。  
(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	269,031,000	166,949,548	102,081,452
建物附属設備	8,620,194	3,734,290	4,885,904
構築物	4,357,500	4,357,499	1
機械装置	8,010,000	7,834,992	175,008
車両運搬具	1,446,196	1,446,194	2
什器備品	50,216,187	36,582,005	13,634,182
ソフトウェア	2,234,628	2,234,626	2
電話加入権	80,800	0	80,800
リサイクル預託金	8,930	0	8,930
投資有価証券	2,700,000	0	2,700,000
合 計	346,705,435	223,139,154	123,566,281

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
すばーく帯広運営補助	帯広市	0	7,262,254	7,262,254	0	—
プロ野球観戦教室	帯広市	0	65,628	65,628	0	—
負担金						
アートシアター鑑賞事業	帯広市	0	700,000	700,000	0	—
アートシアター鑑賞事業	(公財)北海道文化財団	0	550,000	550,000	0	—
リトミック	帯広商工会議所	0	15,000	15,000	0	—
リトミック	帯広市商店街振興組合連合会	0	15,000	15,000	0	—
寄付金						
文化振興事業への寄付金	檜の会	100,000	0	0	100,000	指定正味財産
合 計		0	8,607,882	8,607,882	100,000	

6. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退職給付債務	△ 326,815,936
② 会計基準変更時差異の未処理額	0
③ 退職給付引当金 (①+②)	△ 326,815,936

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 勤務費用	26,184,936
② 会計基準変更時差異の費用処理額	0
③ 退職給付費用 (①+②)	26,184,936

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算にあたっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。